

はえばる 議会だより

平成26年
3月定例会
No. 185
平成26年5月23日発行



平成26年度予算決まる	2
防災計画・福祉計画を審議	6
中学生まで医療費無料に	7
政務活動費支給はじまる	8
委員会レポート	10
11人の議員が一般質問	13

写真:金城友貴さん(津嘉山保育園)
「がじゅまる探検隊
転ばないように上手に登れるかな～」
題字:新垣雅之さん(津嘉山)

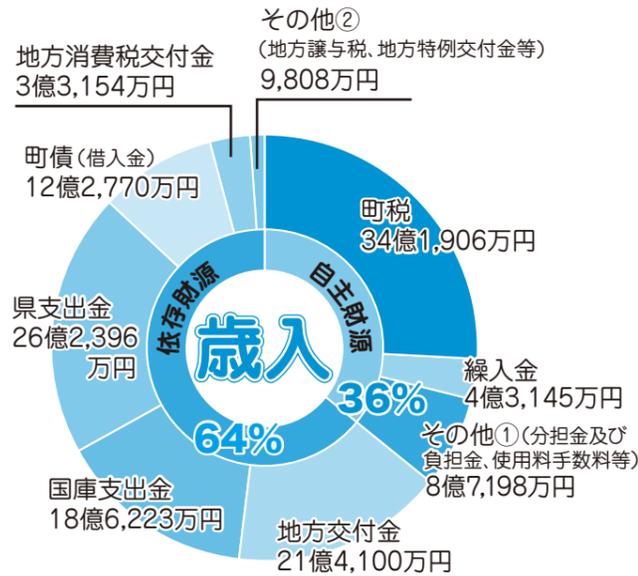
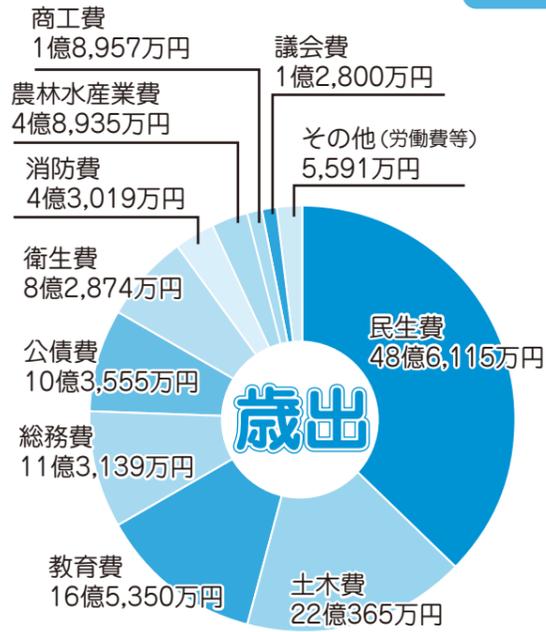


130億円 超える

平成26年度 一般会計予算はじめて

特別会計を含み

総額 200億4千万円



■ 一般会計 130億700万円 ■

■歳出…扶助費(住民福祉のための経費)は「こども医療費助成金」の通院費拡大や、障害者自立支援給付費の増、保育園入園定員の増もあり、前年度より6.5%増えました。

■歳入…自主財源は対前年度比7.9%増となりました。自主財源の大部分を占める町税9436万円(2.8%増額)しています。地方消費税交付金において、消費税率の改定に伴い地方消費税率が1%から1.7%に引上げられ、対前年度比4991万円(17.7%)増となっています。

一般会計予算は、130億700万円です。25年度より8.6%増となり、当初予算としてはじめて130億円を超える予算となりました。

当初予算 10億3千万円増額

用語の説明

【歳入】
町税：みなさまからの税金
繰入金：町の貯金を下ろして使う金額
国・県支出金：使う目的が決まっている国や県からの補助金
地方交付税：自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額
町債：町の借金

【歳出】
民生費：お年寄りや児童福祉、保育所の運営
土木費：道路や公園の整備
教育費：学校教育や生涯教育
総務費：職員の人件費や役場の管理
公債費：借金の返済
衛生費：ごみ処理や予防接種

3月 定例会

3月4日～26日までの23日間の会期で開かれました。平成26年度予算を中心に審議し、6会計すべてを可決しました。また、すべての議案を可決し、一般質問は11人の議員が質問しました。

一般会計 全会一致で可決

一般会計予算を次のとおり要望し、原案のとおり可決しました。

こども医療費拡充

町では通院対象を3歳から中学卒業までに引き上げたが、引き続き県の制度拡充に向けた取り組みを望む。

社会保障の充実

消費税増税分の収入は年金、医療、介護、少子化対策の状況に応じて配分を要望する。

町立図書館開館時間

図書館の10時開館を早めるよう望む。

不法投棄巡回警備

不法投棄件数の減少に向けて、巡回警備の継続を求む。

婦人がん検診補助

子宮がん・乳がん検診への補助を今年度以降も続けて欲しい。

平成26年度 いま、町の財政は？

一般会計+特別会計

●当初予算総額は？
200億4,212万円
町民1人あたり 54万7千円

●今年度の町の借金は？
15億1,580万円
一般会計…12億2,770万円
下水道事業…1億8,080万円
土地区画整理事業 1億0,730万円

一般会計

●平成26年度末の借金残高見込みは？
125億5,352万円
町民1人あたり 34万2千円

基金の合計(11基金)

●平成26年3月末の預金は？
27億3,237万円
町民1人あたり 7万5千円

沖縄振興特別推進交付金

●平成26年度の町の配分額は？
6億円
一括交付金=事業費の8割

※人口3月末現在 3万6,663人

暮らしにより身近な予算

2歳児歯科健診事業 72万円

2歳児歯科健診が年1回から毎月実施に変わります。



小学校体育館改修 2,400万円

南風原小学校・翔南小学校の体育館屋根を改修します。

内容：吊り天井撤去、照明機器取り替え



ふるさと博覧会 800万円

今年度は2年に一度のふるさと博覧会が開催されます。



農作物資材購入補助 341万円

農作物を自然や病害虫による被害を防止するため、農業用資材(防風ネット、防虫ネット、支柱パイプ等)の購入に対し補助を行います。

産業振興課 889-4430



各会計別の予算比較

会計	平成26年度	平成25年度	増減額	増減率	
一般会計	130億 700万円	119億 7,347万円	10億 3,353万円	8.6%	
特別会計	国民健康保険	47億 1,107万円	45億 3,422万円	1億 7,685万円	3.9%
	後期高齢者医療事業	2億 2,084万円	1億 9,786万円	2,298万円	11.6%
	下水道事業	7億 9,064万円	8億 1,414万円	▲ 2,350万円	▲ 2.9%
	土地区画整理事業	12億 9,144万円	11億 9,415万円	9,729万円	8.1%
	農業集落排水事業	2,113万円	2,120万円	▲ 7万円	▲ 0.3%
合計	200億 4,212万円	187億 3,504万円	13億 708万円	7%	

国民健康保険

一人あたりの医療費が増えている。医療費を確保するために、予算総額は前年度に比べ1億7684万円の増

土地区画整理事業

土地区画整理地内の保留地処分の推進をはかり、事業費の財源を確保していきます。

下水道事業

今年度より公共下水道への接続工事を行った場合、補助対象範囲にあわせて補助があります。

後期高齢者医療保険

特別徴収保険料は被保険者が42人増えたことにより917万円の増
※保険料は後期高齢者医療広域連合へ納められます。

特別会計

平成26年度予算の特徴



農業集落排水事業

農業集落排水処理施設に太陽光パネルを平成25年10月から供用開始しました。(削減効果は300万円を見込み)

※対象地区は神里地区

後期高齢者医療特別会計予算

玉城光雄	照屋仁士	赤嶺雅和	花城清文	赤嶺奈津江	知念富信	宮城清政	金城好春	宮城寛諄	大城毅	浦崎みゆき	玉城勇	上原喜代子	大城真孝	中村勝
欠	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	-

○:賛成 ×:反対 欠:欠席

-:中村勝議員は議長のため採決に加わっていません

賛成多数により可決されました。

賛否分かれる

後期高齢者医療特別会計予算
賛成討論：なし
反対討論：宮城寛諄議員
制度そのものに対して反対する。問題だらけの差別的な制度は廃止するべきである。よって、この予算に反対する。

臨時福祉給付金事業	1億 7,347万円	市町村民税が課税されていない者を対象
子育て世帯臨時特例給付金事業 ※2つの給付金窓口 851-3989	5,130万円	平成26年1月分児童手当の受給者で平成25年分の所得が児童手当の所得制限額に満たない者を対象
こども医療費助成事業	1億 5,698万円	通院対象を「3歳」から「中学校卒業」までに年齢を引き上げ
ファーマーズ建設補助金	2億 550万円	ファーマーズマーケット南風原の整備
さとうきび振興対策事業	86万円	ハーベスターの利用促進するため助成
津嘉山・2号・3号公園整備事業	2億 5,000万円	津嘉山北土地区画生地内に3公園を予定
都市計画振興事業	496万円	喜屋武・本部・照屋を市街化区域へ編入するための計画
北丘小学校大規模改造事業	1億 9,070万円	3年計画で今年度は特別教室、北側普通教室、仮設教室の工事を予定

計画

全会一致で決

南風原町議会基本条例に基づき、必要と認められた町の重要な計画を審議し、原案のとおり可決しました。

地震・大雨・津波から身を守るために

防災計画に地域主体を位置付け

地域防災計画とは

町民と町や関係機関が連携し、協力することで、具体的な防災活動を実施することができま。地域主体を位置付けし、地域防災計画を修正しました。

新たに3編で構成

海はなくても津波の心配がないとは言いきれません。河川をさかのぼり、浸水する恐れもあります。日頃の備えなどを盛り込み、3編で構成しました。

地域主体で減災対策

地震や大雨で、崖崩れや浸水などさまざまな災害の発生が想定されます。連絡体制の強化や地域主体の取り組みにより、災害時に迅速・的確な対応ができる計画であると確認しました。



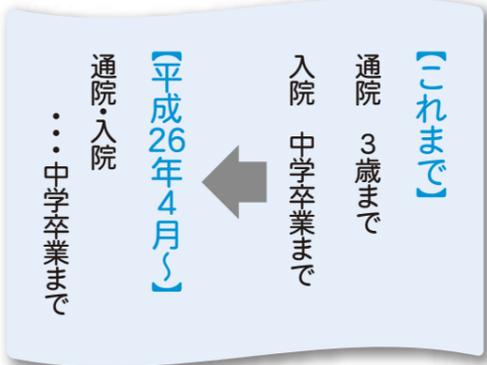
条例

全会一致で決

3月定例会に提出された議案は審議の結果、すべて可決しました。暮らしにより身近な条例を紹介します。

こども医療費拡充 中学生まで無料に

「こども医療費の通院助成を『中学卒業まで』とします。『中学卒業まで』とします。」
県の制度では3歳までしか通院の助成できません。家庭の負担軽減と病気の早期発見につなげるため町独自で助成します。
県に対して通院助成を拡充するよう12月に要請しています。



琉球かすり会館改築 体験・見学を強化

「琉球かすり会館を全面改築しました。」
ひとつのフロアで織りや染めなどすべての工程を見学できます。体験コーナーも充実しました。
多目的ホールなどの新設を行ったため、条例に定められたかすり会館の使用料を一部改正します。



「困った」ときに地域で支え合うまちづくりを ちむぐくる(地域福祉)プラン策定

ちむぐくるプランとは

地域にはいろいろな「困った」を抱える人が生活しています。

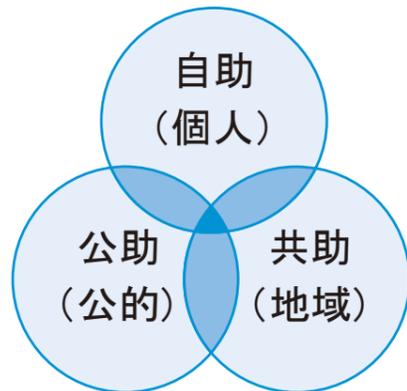
- ・相談できる人がいない
- ・誰に頼めばいいかわからない
- ・ひとり暮らしで不安
- ・ちょっとしたこと頼めない

新しい福祉を推進する計画がちむぐくるプランです。



地域の支え合いを推進

年齢や性別の違い、障がいのあるなしに関わらず、誰もが住み慣れた地域の中で、安心して暮らせるよう「支え合いの福祉」を進めていきます。
「共に生き、支え合う」南風原町になるよう、議会も地域社会の一員として取り組みます。



補正予算

全会一致で決

平成25年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ5千190万円を減額し、総額129億2千170万円としました。

一般会計補正の主な内容		補正額
歳入	国庫支出金	▲2,678万円
	県支出金	▲5,059万円
歳出	農業体質強化基盤整備工事(農道の整備)	900万円
	各種大会選手等派遣補助金(津嘉山小リコーダー)	114万円
	無線インフラ・観光システム構築委託料	▲592万円
	デザイン・くくり手担い手育成事業委託料	▲1,123万円

特別会計の補正	補正額
国民健康保険	9,161万円
後期高齢者医療	1,463万円
下水道事業	▲9万円
土地区画整理事業	▲404万円



議員の
資質向上
めざし

調査研究に1万5千円
政務活動費を交付

政務活動費とは？

議会の活性化と議員の資質向上を図るためには、その審査能力を強化していく必要があります。

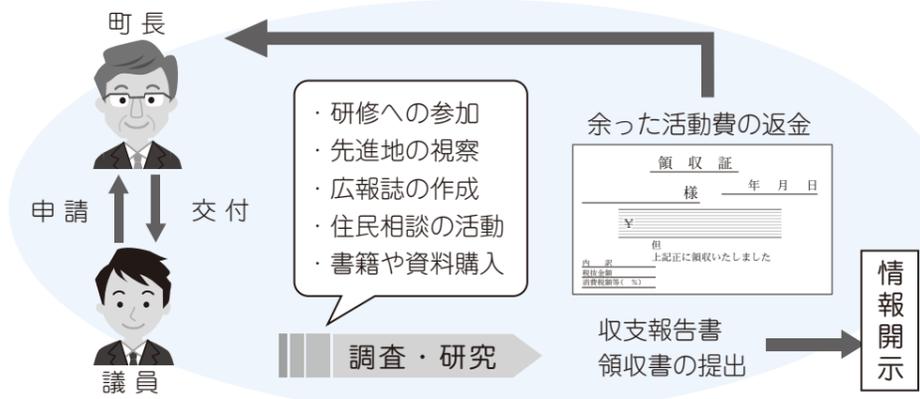
政務活動費は議員の資質を高める。調査研究費に必要な経費の一部として交付されます。

政務活動費はいくら？

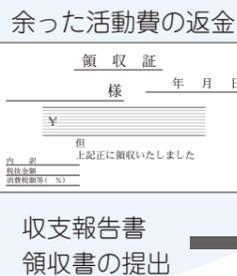
月額1万5千円(年額18万円)

請求のあった議員に対し、毎年4月と10月に半年分を一括して交付します。

交付額に残額がある場合、議員は差額を返還します。



情報開示



各議員の資質向上のために

町民福祉の向上や地域発展のためには、先進事例を学ぶなど各議員の学習がますます重要になります。ルールをきちんと確認しながら政務活動を行います。

どんなことに使えるの？

- 調査や視察の交通費など
- 研修・会議の開催
- 研修・会議に参加する費用
- 広報誌や報告書の作成費
- 要請や住民相談の活動
- 書籍や資料の購入費

透明性の確保が重要

調査費が交付されるため、使途が不透明であってはなりません。收支報告書や領収書添付を義務付けました。また、議員の調査研究活動の実態を踏まえながら、使途基準を制定しました。

勤労青年教育の発展を
要望書(陳情)を採択

勤労青年の支援体制が充実することは、地域の発展にもつながります。町議会は左記の要望を全会一致で採択しました。

1. 町の総合計画や教育基本計画に勤労青年の存在を位置付け、支援に取り組むこと。
2. 青年会など勤労青年の声を町政に十分反映すること。
3. 公民館や青年教育施設に専門職員を配置し、環境整備に努めること。青年の学習・集団活動の財政的支援すること。

〔陳情〕 日本青年団協議会

現場
調査

予算審査のため、議員全員で現場を調査しました。町のお金が適切に活用されるか、直接見て審査の参考としました。

北丘小の改修工事



北丘小学校は平成26年度から3工区に分け工事が行われます。工事期間中の教室として仮設校舎がグラウンドに設置されました。

問 グラウンドに仮設校舎が設置されたが、今年の運動会は開催できるか。
答 運動会は別のグラウンドを利用し開催する。

南風原小の体育館防災機能を強化



防災・減災対策として、南風原小の体育館を防災機能を強化します。天井板落下を防止するため、天井板を剥がすことも確認しました。

北丘幼稚園の遊具 園舎を改修



滑り台の手すりと階段を改修します。園舎もホールの改修を行うため、5月頃に仮設園舎をグラウンドに設置します。
問 滑り台は改修が終わるまで使用禁止にしても良いのではないか。
答 けがをしないよう園児に注意を促しているため問題ない。

学童の環境整備(改修や備品購入)



7学童(放課後児童クラブ)の環境を整備します。津嘉山学童クラブで学童の現状や課題等を確認しました。

店舗棟改修で
観光振興

中央公民館駐車場の店舗棟を改築し、観光案内所とします。改修後どのように活用するのか確認しました。観光協会職員が常駐します。

観光協会職員が常駐します

遊具を設置
ちむぐるの館
テニスコート隣

黄金森公園を整備し児童用遊具を設置します。駐車場の確保を指摘しました。

かすりの道の
古民家を改修



観光資源として本部の古民家「謝名家」を改修します。景観のみでなく安全に配慮するよう求めました。

津嘉山西線の整備



南部農林高校向け十字路につなぐ津嘉山西線を整備中です。早期の開通と周辺道路整備を求めました。

草木リサイクルで
循環システム構築



町内から出る草木を堆肥化して、農地で活用します。現場で循環システムの流れを確認しました。

畑かん管布設替え



国場川工事に伴い、町道3号線(北丘小前)の平原橋の畑かん管を仮設ルートで布設することを確認しました。

委員会レポート

議案をより深く審査するため、2つの所属委員会に分かれ、必要な資料を求め、質疑しました。

総務民生委員会

委員長：宮城清政 副委員長：上原喜代子
委員：玉城光雄・花城清文・金城好春
大城毅・浦崎みゆき

住基カード無料延長は

問 住民基本台帳カードの交付手数料無料はいつまでするののか。

答 無料期間を平成27年12月31日までに延長する。

問 平成28年度に迎える個人番号制度への切り替えはどうなるのか。また、住基カードと同様のサービスは継続できるか。

答 国は平成28年1月に個人番号カードを発行する予定である。現段階では不透明だが、現行のサービスが継続できるように調整していく。

学童への補助は

問 放課後子どもプラン（学童）事業補助金が増えているがなぜか。

答 無学童クラブの新設と分離新設による2学童クラブ増えた。また、7カ所の学童クラブの設備更新等によるもの。



経済教育委員会

委員長：知念富信 副委員長：赤嶺奈津江
委員：照屋仁士・赤嶺雅和・宮城寛諄
玉城勇・大城真孝

就学援助の周知を

問 経済的な理由で学校生活に支障をきたさないように就学援助をしているが現状はどうなっているか。

答 小学校が38人、中学校が239人で合計621人が就学援助を受けている。

問 周知方法はどのように行っているか。

答 通知文を全生徒へ配布している。

問 部活動における就学援助の説明はされているか。

答 保護者への説明会は行っていない。校長・教頭連絡会等で内容を説明している。先生が意見書を書く部分もあるため、クラス担任の理解も必要になる。

教育総務課 889-2620

議会広報委員会

「はえばる議会だより」コンクールで沖縄一位受賞

委員長：金城好春 副委員長：知念富信
委員：照屋仁士・大城毅・浦崎みゆき
上原喜代子

平成26年2月に、沖縄県町村議会広報コンクールで「はえばる議会だより183号」が沖縄県の最優秀賞に輝きました。

南風原町議会広報の最優秀賞受賞は初めてです。



最優秀賞受賞の平成25年9月定例会号



議会広報常任委員会

議会広報委員長は、「分かりやすく伝えよう」とがんばってきたことが評価されたと思う。受賞は町議会全体で議会改革を進めてきたから。次は全国をねらいたい」と喜びと感謝を述べました。

議会運営委員会

傍聴しやすい議会をめざして

委員長：大城真孝 副委員長：浦崎みゆき
委員：赤嶺雅和・知念富信・宮城清政
金城好春・宮城寛諄

誰もが気軽に議会傍聴できるように、傍聴規則を見直しました。

・受付票を個人票にする
・議案の貸出を行う
議会図書室の機能強化も努めます。



議会運営委員会

学校給食の運営は

問 学校給食賄費の一部が一般財源から歳出される理由はなにか。

答 材料費の多くを占める米飯と牛乳が高騰している。消費税の増税による値上げもある。

問 給食費も上がるのか。

答 前年度と同じ金額で行う。

学校給食費（月額）

小学校 3800円
中学校 4300円



長年の功績 3議員が表彰

本町議会の3議員が沖縄県町村議会議長会より自治功労賞を受賞しました。議会議員として11年以上、議会運営や地域の振興発展に貢献したことが認められたことによります。

受賞者からは「町政の発展のために今後も全力を尽くしたい」と抱負が語られました。



功労賞受賞者

写真右より
金城好春 議員
上原喜代子 議員
玉城勇 議員

基本例 基本条

議会基本条例による議会運営を

- ◆ 町民に開かれた身近な議会
- ◆ 行政チェックと町民要望の政策反映
- ◆ 討論の場である議会審議の充実

基本条例のポイント

第1章 総則

合議制の機関である議会の役割を明記した条例です。また、議員や町民福祉の向上と公正で民主的な町政発展のための条例です。

第2章 議会・議員の活動原則

議会は議会活動を町民に説明する責任があります。積極的な情報公開と参画しやすい開かれた議会運営をします。
議員は町民意見の把握や積極的な調査研究をします。そして議員間の自由な討議を重んじます。

第3章 会議の公開と町民参画

すべての会議を公開し、情報の公開と説明責任を果たします。

町民が議会活動に参画する機会を確保します。

- ・ 議員の賛否を公表
- ・ 議会報告会を毎年開催
- ・ 意見交換の場を持つ



第4章 町長と議会の関係

議会は二元代表制のもと、町長とともに町政の発展に努めます。町長等は議員の質問に対して、反問（逆質問）できるようにします。

町の重要な計画は独自に議決事件に追加します。

（地方自治法96条第2項）

- ① 総合計画
基本構想・基本計画
- ② 地域防災計画
- ③ 地域福祉計画
- ④ 都市マスタープラン
- ⑤ 農業振興地域整備計画

第5章 会議の運営

議員同士の自由な討議で合意形成を図ります。議長や委員長はその町政の課題へ適切・迅速に対応できるように運営をします。

第6章 議会の機能強化

議員の政策形成と立案等の能力向上を図るため、議員研修の充実強化します。
・ 政務活動費の交付と収支報告書を公表
・ 議会図書室の充実
・ 議会と町政に関心を持つような広報広聴

第7章 定数と報酬

議員定数と報酬は社会情勢や町財政を勘案し決定します。

第8章 議員の政治倫理

議員は町民全体の代表者として品位を保持し、識見を養います。

第9章 最高規範・見直し手続き

この条例は議会運営の最高規範です。また改選後は見直し、必要があれば改正します。

観光資源としての古民家の活用を

問 本部にある古民家「謝名家」を子どもたちの遠足コースに活用してはどうか。子どもたちが本町の観光大使として育つよう古民家を修復できないか。

経済建設部長 謝名家を重要な観光資源と位置付けしている。一括交付金を活用し、早い時期に整備を進めたい。



本部にある古民家「謝名家」

施策を問う

ここが聞きたい



上原喜代子 議員

給食費未納に対する改善策は

答 危機感を持って対応すべき

問 学校給食費は給食費が財源である。しかし、平成26年度予算では1千50万円が一般財源からも計上されている。要因は何か。

教育長 米飯と牛乳の価格上昇がある。また、消費税3%増もある。給食費のみでは補いきれないため、給食費に上乘せし計上した。

問 町民税や法人税等は徴収率が好調である。それに対して、給食費の徴収率は下がっているのはなぜか。一般財源からの補てんはどうなっているか。

教育長 「徴収率を上げる取り組みを」と、町長からも言われている。これまでの一般財源からの補てんは1千万円弱となっている。

問 給食費未納に対する学校給食費未納問題検討委員会は本町にはあるか。

教育長 学校給食費未納検討委員会等の開催はなく、給食の管理運営委員会がある。給食の内容やメニュー等の話し合いをしている。徴収率の観点で話し合っていない。徴収率の対策は主管課内の会議で留められている。

問 給食費を負担する保護者や一般財源を投入する納税者に対し、どう説明をするのか。

教育長 税と比べて制度的に違いはあるが、税の収納率とは離れすぎていることは真摯に受け止める。危機感を持って対応すべきと考えている。給食費徴収の努力を町民に示してから、給食費の値上げを議論すべきと考える。

町長 家庭の状況を把握し救える工夫をしたい。教育委員会と連携し、第三者を含めた検討委員会の設置を検討する。

町の事業の「見える化」は

進んでいるか

答 分かりやすく改善を重ねたい

問 平成25年度実施計画は改善したか。

総務部長 今回、フォーマットを変更した。11頁から87頁へ増頁し、すべての事業概要を掲載した。一括交付金事業も明記している。

問 平成26年度の事業は「ハイスイヨクさん」で確認できる。平成27～29年度の今後3年間は実施計画で見られるしくみが改善された。今後も町民の視点で改善してほしい。

総務部長 簡潔で分かりやすくできるように、改善を重ねたい。



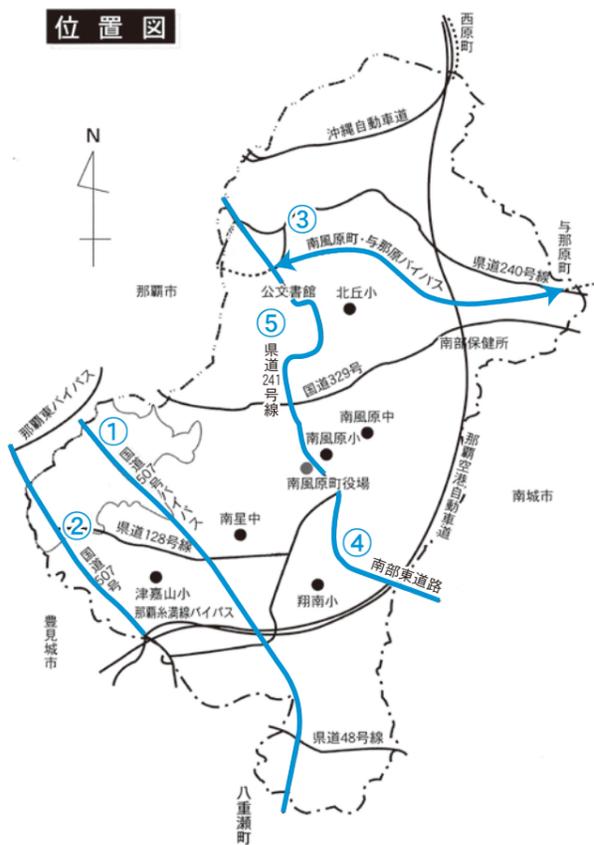
照屋 仁士 議員

県道・国道工事の進捗状況は

問 町民にとって道路工事は悪路や不規則な走行を強いられる。本町で国や県の道路工事の状況を取りまとめ、町民サービスにつなげることはできないか。また、主要道路の進捗はどうか。

経済建設部長 県道・国道事務所へも情報公開を提案したい。町ホームページでの公開も検討する。進捗は下記のとおりである。

こんな質問もしました
・町各種団体をサポートせよ



主要道路の進捗状況

①	国道507号バイパス 区画整理地内から旧具志頭交差点まで今年3月末に供用開始
②	国道507号 国場向けが平成27年度から工事着工 津嘉山自動車学校から八重瀬向けは未定
③	南風原・与那原バイパス イオン前交差点から与那原向けが進捗率48% 新川向け進捗率27%
④	南部東道路 工事は平成27年度から30年度を予定
⑤	県道241号線 兼城交差点の工事は10月末完了予定 全区間は27年度完了予定

南風原南・北ICの環境整備を問う

問 南風原南・北インターチェンジ付近は、草が繁茂し、見苦しく感じる。景観はまちのイメージにもつながらず。改善できないか。

副町長 道路管理者である南部国道事務所に改善に向けて要請を3月10日に行っている。

発明・ふしじ展の開催を

問 町民や町内業者が発明した物や考案した作品を、ふるさと博覧会や町民ホール、文化センターなどの施設で展示し、多くの人に見てもらうことはできないか。町民のやる気や生きがいづくり、町内業者の周知につながるのではないか。

教育長 町民が発明したり、考案した作品は町民ホールや文化センターで展示し、生きがいづくりにつなげたい。

問 ふるさと博覧会で発明・くふう展を催す考えはあるか。

経済建設部長 平成26年度は博覧会の開催年でもある。町内のものづくり、発明に関して展示し、知らせられるよう検討する。

ファーマーズマーケットに誘客を

答 案内板の設置を検討する



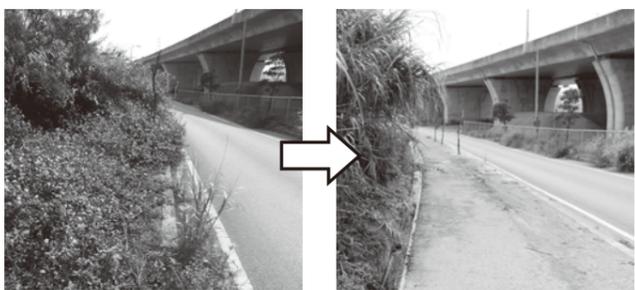
金城 好春 議員

問 ファーマーズマーケット完成後の誘客が大事だと思うが、どのように考えているか。

副町長 たくさんの方々が来店し、活気に満ち溢れたにぎやかなファーマーズマーケットになるよう、JA南風原やJA津嘉山、農業団体の皆さんと連携して取り組みたい。

問 ファーマーズマーケットに行きやすいよう、町内の交差点に矢印と距離を示した案内板の設置ができないか。

副町長 案内板は大変重要だと思う。一括交付金などを活用し、サイン整備ができないか検討する。



南インター付近 (整備前)

南インター付近 (整備後)



知念 富信 議員

かすり会館で観光客誘致を

答 体験プログラムや情報発信で誘客につなげる

問 琉球かすり会館、商工会館前にある駐車場を立体駐車場に整備し、かすり会館前を大型バス兼用駐車場にできないか。

副町長 駐車場は個人所有の土地で、町職員の駐車場にもなっている。一括交付金を活用しての整備は難しい。大型バスは町民広場の駐車場を活用してほしい。

問 かすり会館を改修したが、観光客誘致の取り組みはどう考えるか。

副町長 かすり会館は反物ができるまでのすべての工程が見学できるようになった。体験プログラムを実施することでも誘客につながっている。観光協会もパンフレット作成やかすりの道ツアー等で情報発信をしている。

問 商工会館に金城哲夫氏の資料館を開設できないか。

経済建設部長 金城哲夫氏の生家である松風苑に資料館がある。商工会と松風苑の意向も調整し、常設展示が可能か検討する。

津嘉山公園の計画を問う

問 つかざんトンネル横に計画している津嘉山公園の進捗状況はどうか。

経済建設部長 総事業費15億7千万円。平成27年度から工事中、29年度完成予定である。

問 公園の駐車台数は何台予定しているか。

副町長 国道507号沿いに10台、第二団地向けに24台、身障者用2台を計画している。

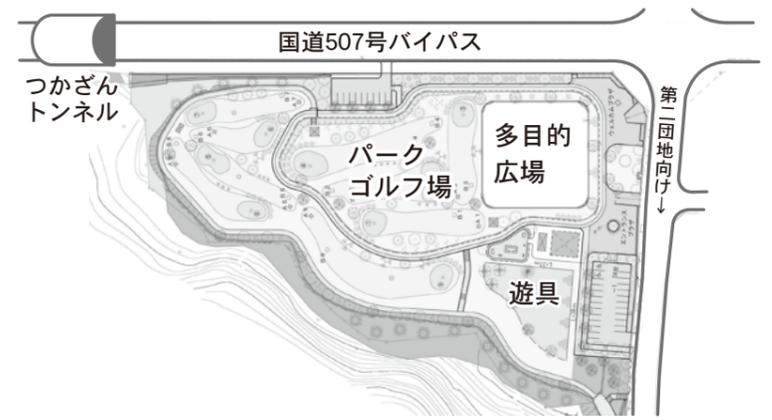
問 地域からはパークゴルフ場の要望がある。計画に入っているか。

経済建設部長 パークゴルフ場は9ホールの2面方式で18ホールを計画している。

問 徳島県と友好交流を

問 徳島県サマースクールへ小中学生を派遣したが、友好都市協定を結び、今後も交流を深めてはどうか。

副町長 平成26年度も予算計上している。今後の交流で気運が高まれば検討する。



津嘉山公園予定図 平成26年3月定例会 はえばる議会だより185号



大城 毅 議員

認可外保育園にも空調整備の補助を

答 本町でも検討したい

問 認可外保育園に在園する子どもたちの割合は、全国との状況と比べてどうなっているか。

民生部長 本町では26.5%が認可外保育園に在園している。全国は7.58%である。

問 認可外保育園は、南風原町の子育て施策に大きな役割を担っている。

副町長 那覇市には「認可外保育施設熱中症対策支援事業交付金要綱」がある。この要綱に基づき、認可外保育園にも空調整備を助成している。

問 認可外保育園にも空調整備を助成している。

副町長 本町は認可保育園の場合、園舎を新増築する際に、国・県・町から助成し、空調設備を整備している。認可外保育施設には助成していない。那覇市の一括交付金を活用した熱中症対策事業を確認しているので、本町も検討

問 認可外保育園の保育料にも認可保育園と同様に多子減免(兄弟割引)できないか。

副町長 認可外保育施設の子どもの実数や保育に欠ける状況などを把握していない。平成26年度以降に状況把握も含め、検討したい。

他自治体の図書館との相互貸借加入を

問 県内公立図書館統計で、本町は人口1人あたりの蔵書冊数が0.62冊で県内最低となっている。他自治体図書館との相互貸借のしくみを構築すべきではないか。

教育部長 インターネットを使って相互貸借を構築できるようなので検討したい。

	人口	蔵書冊数	一人あたり	
1	多良間村	1,153	27,158	23.55
2	渡名喜村	430	5,747	13.37
3	金武町	11,038	98,638	8.94
⋮				
21	南城市	40,158	27,158	1.73
22	沖縄市	132,189	186,643	1.41
23	南風原町	36,114	22,522	0.62

県内公立図書館統計より

こんな質問もしました

- ・翔南小学校、南星中学校のトイレ洋式化を
- ・バス停の屋根、ベンチ設置の進捗状況は
- ・南斎場建設振興費の支出は適正か



浦崎 みゆき 議員

新たな給付金の周知徹底を急げ

答 早めの申請と給付を目指す

問 4月より消費税が8%となった。今回の消費税の増税分は、社会保障の年金・医療・介護・少子化対策に充てられるとされている。

改定に伴い、子育て世帯には臨時特例給付金が、非課税世帯には臨時福祉給付金が支給されることになっている。周知や手続きはどのように行われるのか。

副町長 町広報誌やホームページへの掲載、チラシ配布などで周知する。手続きは対策室を役場2階に置き、専用電話も設置する。

問 給付のスケジュールはどのようになるか。

民生部長 臨時福祉給付金は非課税世帯に支給される。6月に所得が確定するので、その3〜6カ月後に給付を考えている。早めの受付開始と給付を目指したい。

婦人がん健診の受診率アップを

問 婦人がん健診の無料クーポンについて、国は本年より5歳刻みを廃止し、20歳と40歳のみの無料クーポン配布とした。本町は引き続き無料クーポンの配布ができないか。

副町長 これまでどおり特定の年齢の5歳刻みの対象者に無料クーポンを配布している。

婦人がん検診無料クーポン配布対象者
(平成26年4月1日時点の年齢)

子宮頸がん検診	20歳、25歳、30歳、35歳、40歳
乳がん検診	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳

問 国より拡充して無料クーポンを配布するが、受診率を上げる施策はあるか。

民生部長 配布対象者は乳がん・子宮がんが1千200人になる。無料クーポンは再度の勧奨を行いたい。

早めの取り組みを望む「地域包括ケアシステム」

問 高齢者福祉の「地域包括ケアシステム」構築はどのようなものか。

副町長 高齢者が、住み慣れた地域で医療・介護・介護予防・住まい等で自立した日常生活の体制づくりを行うしくみである。

問 早めの取り組みを望むが、システム構築のスケジュールはあるか。

副町長 団塊の世代が75歳以上になる2025年をめぐりに構築を実現していく。

国から示された特定健診受診率の目標値は何か。

副町長 特定健診受診率の目標値と本町の実績は左の通りである。

特定健診受診率の目標値と実績

	目標値	実績
23年度	65%	47.5%
24年度	65%	44.9%
25年度	60%	40.0%

※平成25年度の実績は2月末時点



集団健診の様子

特定健診の受診率を上げる取り組みは

答 関係部署と連携を密にし取り組む



赤嶺 雅和 議員

問 平成23年度から平成25年度までの受診率を上げるためにどのような方法をとったか。

副町長 ①特定健診受診向上対策指導員と特定健診協力員と連携し、訪問や電話による受診勧奨の強化。
②受診の際の利便向上のため、保険証と受診券を一体型にした。
③町の特定健診受診勧奨用のポケットティッシュを配布し、周知活動をした。
④防災行政無線での集団健診への参加のよびかけも行った。

問 本町は受診率を達成するためにどのようなことを取り組むのか。

副町長 これまで行ってきた受診勧奨をより一層強化し関係部署と連携を密にして受診率を達成するため取り組んでいく。

問 特定健診推進員や保健師等の協力を得ながら特定健診の呼びかけに力を入れている。地域の区長、自治会長に協力をお願いしてはどうか。また、受診率の高い方から公表してはどうか。

民生部長 特定健診の協力員は、現在22人おり、6人の区長・自治会長も協力員として活動している。公表については考えていない。

問 認可保育園の増改築事業はひと区切りついた。待機児童の状況にはどう影響したか。また、今後はどう取り組むか。

町長 増改築を行ったが、待機児童の解消には追いついていない。増園や分園を含め、いろいろな角度から検討したい。



宮城 寛諄 議員

辺野古埋立てを町長はどう考えるか

答 建白書は、今後も生きている

問 知事の辺野古埋立て承認について、町長の考えはどうか。また、2013年1月に行われた建白書行動の継続・発展を目指す「オール沖縄」の再構築をすべきと思うかどうか。

町長 普天間基地の県内移設と新たな基地建設を認めないというのが沖縄県民の世論だと思われ、私もそう考える。建白書は、今後も生きているとの思いで県民と一緒に進めていきたい。

住宅リフォームの拡充を

問 住宅リフォーム助成制度がスタートして2年目になるが実績はどうか。事業をどう評価するか。

副町長 昨年度より事業の周知が町民に広がり、実績も伸びている。施工業者も制度を活用した営業が見られる。そうした状況から、助成制度の目的である地元経済の活性化につながる制度だと考えている。

問 補助対象の拡大で外構工事も含めてはどうか。予算額も拡大して制度の充実を図れないか。

副町長 屋根防水工事や住宅内部の改装などの需要が多い。今後も現状の制度で進めていく。予算は公募状況と予算額がほぼ一致しているので、今後も実施計画の予算内で進めていく。

電子黒板の活用は

問 電子黒板は「さらなる活用を目指し、調査研究に努められた」と監査委員から指摘されているが、どういう事か。平成21年度から電子黒板が導入されたが、効果は検証しているか。



電子黒板を活用した授業

教育長 当初、電子黒板は全学級に配置されていなかった。そのため、限られた時間と場所では多くの授業に活用できず、監査委員の指摘になったものと思われる。また、効果の検証は行っていないが、教職員から状況を確認している。

こんな質問もしました
・小中学校に
冷水器配置を

公共施設に太陽光発電を

答 導入に向けて取り組む



赤嶺 奈津江 議員

問 町立の施設には、すべて太陽光発電を設置できないか。あわせて蓄電池を入れてはどうか。

副町長 町の地域温暖化防止実施計画および地域エネルギービジョンに沿って、本町に適した対策を調査・検討し、導入に向けて取り組んでいきたい。

問 公共施設の電球をLEDに替えてはどうか。特に、大規模リフォーム中の北丘小学校はLEDにできないか。

教育長 北丘小学校は補助対象工事範囲の教室をLEDに取り替える予定である。

問 長寿命化、省エネを考へて補助対象外の施設もLEDに取り替えるべきではないか。

町長 地球環境的な観点からも、学校だけでなく、公的施設は全体的に、補助対象外でも見直す方向で進めたい。

町道の冠水・浸水対策は

問 平成24年6月定例会で答弁があった北丘小前町道3号線の整備状況と冠水対策はどうなっているか。

副町長 3月6日に冠水を防止する下水工事が完了した。新たに町道3号線と町道36号線へ雨水管を埋設し、国場川に排水処理する計画を南部国道事務所と協議・調整中である。

問 他の町道で冠水・浸水対策として再整備を計画しているところはあるか。

副町長 平成26年度は、新川地区の伊佐商店付近の浸水対策の実施設計に取り組む。

地震発生時の対応は

問 3月3日に地震が発生したが、本町の地震発生時の対策はどのように行われたか。



地震を想定した親子防災教室

副町長 本町の災害応急対策計画では、沖縄気象台が震度4の発表があったときに配備をとることになっている。今回は震度3のとの発表により、特に対応はしなかった。

事故防止のため 停止線の設置を急げ

答 安全対策を検討し対応する



玉城 勇 議員

問 町内土地改良区内の安全と事故防止のため、各交差点に停止線の設置が必要である。対策は考えているか。

副町長 公安委員会が行う場合と道路管理者が行う場合がある。早い時期に地域と協議を行い、停止線を含めた安全対策を検討し対応する。

問 交通事故を減らす方法として停止線が必要である。写真は南城市津波古の土地改良区の停止線である。本町でも設置できないか。

総務部長 他市の例が示されているので確認をして、本町にもそのような対策を取っていききたい。

問 現在の待機児童は何人で、待機児童解消対策はどのように考えているか。

副町長 現時点での待機児童は48人。これまでは、次世代育成行動計画により待機児童を解消するため認可保育所の増改築を図ってきた。今後は子ども・子育て支援事業計画により待機児童解消の対策を実施していく。



南城市土地改良区の停止線

問 認可保育園の増園または分園について考えはないか。

副町長 平成26年度に子ども・子育て支援事業計画により、認可保育園の定員を増やす場合にはその方策として認可保育所の増園または分園及び増改築による定員増等を検討していききたい。

問 宮城地区において新たに住宅建築する場合、町が公共柵を設置しているが、予算は充分確保されているか。

副町長 宮城地区では農業集落排水事業により下水道が整備されている。新築の際に公共柵の設置要望があることから、町単独費で柵設置等の予算を検討して対応している。

下水道普及の対応は

問 企業の貢献度（雇用、納税、地域活動等）を考慮し、町内企業を優先に指名できるように見直しをすべきと思うかどうか。

副町長 本社が営業所、代表者が本町に在住している場合、町内企業としている。

問 北丘小学校大規模改築工事は一括発注している。一部の企業の独占を防ぎ経営基盤が弱い町内企業の育成を図るためにも分離発注を定めた基準を作ってはどうか。

副町長 建設工事は施設の利用者に支障ないよう可能な限り分離発注したい。

県工業振興センターの 存続を

問 本町にある県工業振興センターが豊見城市へ移転する。町長は県町村会の会長で誰よりも早く情報を得られる立場にあったのではないか。見送るだけでは待ち受けの行

指名優先で 「町内企業」の見直しを

答 条例にあわせて実施する



花城 清文 議員

政と言われても仕方がない。併振興のため本町に残してほしいと要請できないか。

町長 町村会長であっても審議委員会でないため情報が入ることはあり得ない。移転することは残念に思う。

教育職の適性配置を

問 教育委員会の事務事業の遅れは職員が適正に配置されないのが原因でないか。

教育長 適正に配置されている。

問 幼稚園のクラス担任は正規職員を配置すべきと提案してきた。今後、職員の退職もあると思うが、補充を含めた正規職員の配置はどうするか。

教育長 幼稚園は今後も正規職員で配置できるよう対処する。

北丘小の通学路整備は

問 新川から北丘小学校への通学路整備は平成25年度に説明会を行い概略設計、その後実施設計を行うと答弁があった。いつから工事を始めるか。

教育長 今年度に一括交付金を申請し、決定され次第着手する。



北丘小学校通学路の新川階段

こんな質問もしました
・黄金森陸上競技場内の
トレーニング室へ
のクーラー設置を

町民の声



南風原町に移り住んで32年になります。町の住み心地は良いと思います。

私は議会、だよりをはじめ、町の広報誌、新聞を毎日のようにスクラップ帳にして、社会の情報を学ぶことを日常としています。

これまでの議会（議会、だより）の一般質問などの流れを見ると、以前は地域代表的なところもあり、質問も自分の地域のことが多いように感じました。

より良い南風原町へ

与那覇
山里 宗徳さん

最近町全体に関わる質問が多く、福祉や教育、まちづくりや農業のことなどバランスの良い質問に変わってきたように感じます。

これからの議会に望むことは、視野を広げ、きめ細かな町民視点に立った施策に取り組むことです。例えば、新しい道ができ

た時など議員で実際に歩いて見て、危険な箇所は無いか調査し、現場第一での活躍を期待しています。

ところで、本町は特定健診の受診率向上を目指していると聞いています。

特定健診と病院（入院・通院）での検査内容はほぼ同じ内容です。このデータを特定健診として利用できないでしょうか。ご検討頂ければと思います

※特定健診の検査内容を満たしていれば医師の承諾を得て利用できます。

傍聴席から

声

声 初めての傍聴でも内容が分かるような資料が傍聴席にあるとよい。



A 6月定例会から傍聴者へ議案の貸出をスタートします。



声 モニターがあり、見やすい。傍聴席までが階段なのでバリアフリー化してはどうか。



A 車イス用席が利用できます。また、耳が聞こえづらい方用のイヤホンもあります。利用される方は議会事務局へお声かけ下さい。



次回定例会の開会予定
6月10日(火)午前10:00

南風原町議会中継

検索

広報委員会

●委員長

金城 好春

●副委員長

知念 富信

●委員

照屋 仁士

大城 毅

浦崎みゆき

上原喜代子

編集後記

新年度に入り、各種団体の総会などで、忙しい日々をお過ごしのことと思います。

3月定例会は今年度の予算を決める重要な議会となりました。町民の方にも審議内容を広く伝えるため、今年度も5月22日(木)28日(水)に第3回目の議会報告会を開催します。

今回は新年度の予算を中心に報告します。過去2回の開催で頂いたご意見から、開催時期や場所を変更しました。

さらに座談会形式を取り入れ、より町民の皆さんと対話できるようにしました。皆さんのご参加お待ちしております。

これからも議会改革につながるご意見、ご提言をどうぞよろしくお願いたします。

(担当/照屋仁士)



R100

※環境保全のため、古紙配合率100%再生紙と植物油インキを使用しています。